

小学校向け学習支援用図書の貸出をはじめました！

昨年の9月から小学校向け学習支援用図書の貸出を開始しました。これまでたくさんのお問い合わせや貸出申込をいただき、ありがとうございました。用意した40セットの中でも、要望が多かったのが『福祉』と『国際理解』でした。それぞれの内容はこちらです。↓↓

福祉

『福祉A(全般)』

福祉とは？を学べる入門的な本を集めたセットです。以下はそこから一つのテーマに発展させて学習を深める本を集めたセットです。

『福祉B(点字)』、『福祉C(手話)』、『福祉D(ユニバーサルデザイン)』



利用した先生からの声

「学校にある本に加え調べる本があったことで学習が深まった」(利用した単元:わたしの安心 みんなの安心)

国際理解

『国際理解A(中国・韓国)』

福岡とは特に交流の深い、韓国と中国について学べるセットです。それ以外の国については以下のセットで扱っていません。

『国際理解B(全般)』、『国際理解C(教科書に出る国)』



「新美南吉大全や絵本など、いろいろな種類の本を貸して頂いて、子どもたちへの紹介がやりやすかった」(利用した単元:ごんぎつね)

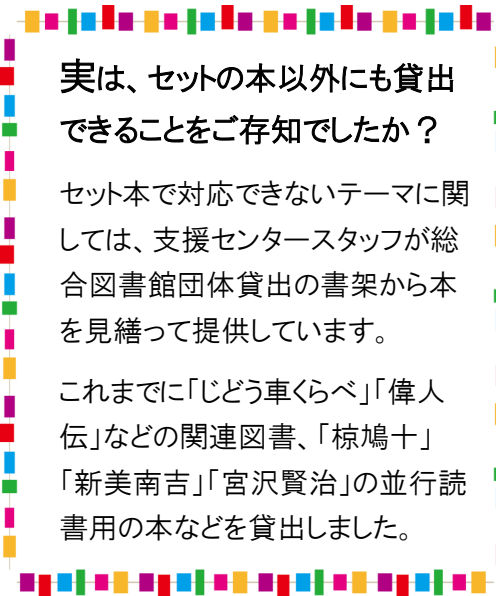
中学校向け学習支援用図書は9月からの貸出予定です。ただいま選書中のため、今しばらくお待ちください



実は、セットの本以外にも貸出できることをご存知でしたか？

セット本で対応できないテーマに関しては、支援センタースタッフが総合図書館団体貸出の書架から本を見繕って提供しています。

これまでに「じどう車くらべ」「偉人伝」などの関連図書、「椋鳩十」「新美南吉」「宮沢賢治」の並行読書用の本などを貸出しました。



何度でもご利用いただけます！まだこれからの学校さんもぜひご利用ください

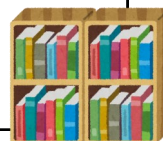
学習支援用図書の貸出には団体貸出登録が必要となります。支援センターHPの「支援図書の貸出」という項目から申請書、貸出申込書がダウンロードができます。また、セット本の詳細もHPに掲載しています。先生方の授業にどしどしご利用いただけることを願っています。

学校図書館支援センターHP http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/support_centers/index

学校指導課からのお知らせ

○11月の「読み上げ冊数調査」に向け、多くの学校が読書週間等を実施し、冊数を伸ばしています。学校図書館活性化のために、子どもが意識できるような目標設定、授業における図書館活用等、継続的な取組をよろしく願いいたします。

○本年度お願いしました「ふくおか立志応援文庫コーナー」の設置については、全小中学校が完了しています。日々の自由閲覧・貸出をはじめ、社会人講話や二分の一成人式の取組等における事前・事後の学習等、様々な学習にコーナーの書籍を活用し、子どもの夢や希望、チャレンジマインドの醸成に役立てていただきますようお願いいたします。



★学校図書館の疑問にお答えします！Q&Aコーナー★

Q：子どもたちが学校図書館に入りたくするような図書館の入口にしたいのですが？
A：廊下からが入口です！図書館に続くアプローチから雰囲気づくりを工夫しましょう

図書館をあまり利用しない子どもたちに図書館のことを意識づけるためには、図書館の中に入らなくても館内の楽しさが伝わる雰囲気づくりが必要です。例えば、階段からでも見える看板の設置、廊下の壁に本の紹介物の掲示など、通りかかっただけで、つつい中を覗いてみたくなる飾り付けを工夫しましょう。また新刊や子どもたちの好きな本を入り口すぐのところに配架するものいいですね。

学校図書館運営の参考になる本の紹介



『司書教諭・学校司書のための学校図書館必携 理論と実践』全国学校図書館協議会/監修 悠光堂 2015 ¥4000
理論、法律、実践例、各種基準など学校図書館についての最新の考え方や情報が網羅的にまとまった1冊です。気軽に読むには少し敷居の高い本ですが、学校図書館について何か困った時に開いて答えを探すことができます。ぜひ学校に備えていただきたいと思います1冊です。

『いますぐ活用できる学校図書館づくりQ&A72』渡辺 暢恵/著 黎明書房 2007 ¥2800
少し古い本ですが、「環境づくり」「運営と管理」「学校司書と司書教諭」「図書館ボランティア」など8つの章で構成。「どんな本を買ったらよいか困っています」「朝読書はどのようにしたらいいですか」など各項目は質問形式となっており、その質問に対して著者が端的に答えてくれる本です。質問は72個と限られていますが、明確でわかりやすい回答なので、初心者や迷いが生じている時におすすめです。すぐに使える画像データが入ったCD-ROM付き。

○支援センター日記



昨年11月16日に小郡市で開催された「平成27年度筑後地区学校図書館協議会講演会（講師：松江市立大庭小学校学校司書 門脇久美子氏）」に参加しました。松江市では授業計画から学校司書が関わり、授業にもT2として参加するなど、司書教諭と学校司書の授業での協働のあり方について大変参考になる研修でした。松江市の学校図書館活用教育や門脇先生の取組については下記資料を参照ください。（松）

『東出雲発!学校図書館改革の軌跡 身近な図書館から図書館活用教育へ』

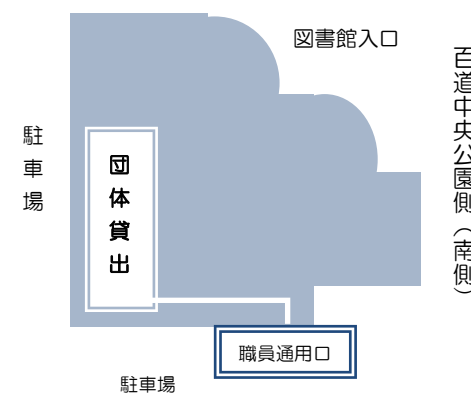
原田 由紀子/著 高鷲 忠美/解説 国土社 2012年

『学校図書館は何ができるのか?その可能性に迫る：小・中・高等学校の学校司書3人の仕事から学ぶ』

門脇 久美子/著 実重 和美/著 国土社 東京 2014年

福岡市博物館側

福岡タワー側(北側)



福岡市学校図書館支援センター

所在地：福岡市早良区百道浜3丁目7-1

福岡市総合図書館団体貸出内

開館日時：毎週月～金10：00～18：00（土日祝日を除く）

電話：092-852-0639

FAX：092-852-0801

メール：shiencenter@toshokan.city.fukuoka.lg.jp

職員通用口から入って警備室にて受付をお願いします。